

青年部

夢いっぱい青年部

青年部副部長 玉井智樹

今年度の青年部も中島代表を中心に新入部員4名を加え精力的に活動をしています。

その中でも、ばら祭りは悪天候の影響もあり花が咲くのが遅く一週間伸びて3週間の出店となりました。

延長による人手不足を町と商工会長より任を受け青年部がお役に立てたことは部員の協力の賜物であります。

坂城どんでは自稱県下最大級の水槽(1・5m×4m)による金魚すくいを目玉にし、子供たちの驚いた顔と笑顔が見れてよかったです。イベントでは昨年好評だったスイカ割りや新企画水鉄砲でのおもちゃ取りゲームを行い、これもまた老若男女に喜んで頂き祭りを盛り上げられたと思います。

さて、今年度は商工会法施行50周年の節目を迎え全国的なイベントも行われています。全青連ではクリーンアップ全国大会を8月26日に実施し全

国1500余の単会同志が一斉に清掃活動を致しました。我が青年部も30名参加し田町交差点付近と昭和橋、役場周辺などの清掃活動をいたしました。缶は少ないですが吸殻はまだまだまだ多いと感じました。

今年度、初の試みと致しまして戸倉上山田商工会青年部・女性部との合同研修会を滝沢女性部長と協力して行います。

これから年末に向け辛味大根まつり・研修旅行そして第38回年末チャリティーと準備を進めて参ります。今年も「名入れだるま」注文のご協力を宜しくお願いいたします。そして、A B NふるさとC M大賞への参加を町より要請を受けました。昨年の優秀賞と同等の賞をめぐし制作しております。テーマは特産物とテクノロジのコラボレーションです。(予定)



これから年末に向けて一致団結してがんばりますので皆様のご理解とご協力を宜しくお願いたします。

女性部

女性部副部長 朝倉妙子

年々イベントとして、盛り上がりを見せる「バラ祭り」に、商工会女性部初の試みとしてコーヒー、ジュース等の販売を行いました。回を重ねて、5回のバラ祭りという事で、連日、大変な盛況でした。

期間は6月1日〜6月13日の間でしたが、会員が当番を組み、販売もさることながら自身の目の保養にもなり、楽しい期間でした。

中野のバラ園、坂城のバラ園と両方をご覧になった方が多いのには驚きましたが、坂城のバラ園は、広々とした環境の中で、色とりどりのバラが一目で見渡せるというすばらしさがある。と話されていたご婦人の感想が印象に残っております。

また、6月14日には小布施



町商工会女性部の方が7名、見学に来て下さり、薔薇人の会の方々のご努力に大変感謝されておりました。

坂城町は工業の町と知られると共に、花づくりの町として長年歩んできました。

バラの咲く時期になると、老若男女、県内外の方々が「バラ祭り」に訪れます。商工会青年部のホームページでも、その成果が現れており、嬉しい事です。

今回は、缶飲料のみの販売となりましたが、今後の女性部として坂城町の大イベント「バラ祭り」をますます盛り上げる為に、知恵を絞りたいと思っております。

会員の皆様には日頃の御協力を感謝いたすと共に、今後の各行事にもふるって参加して頂きたいと思っております。

編集後記

「愛」を研究している大学教授に寅さんが説教を始める。「常識だよ。いいかい。あー、いい女だと思っ。その次には話して見てえなー、と思っ。話しているうちに今度は、いつまでもそうやっていたいなあ、と思っ。その人のそばにいたで、何か、こう、気持ちがかうかくなつて、あーこの人を幸せにしてあげたいな、と思っ。この人の幸せのためなら俺はどうなつたつていい、死んだつていい、とそんなふうにも思っようになる。それが愛よ。違っかい。」

くじ付き商品券のお買い上げありがとうございます。もう一回やります。みんな幸せになればいいなあ。

(関戸)

広報編集委員会

- 委員長 関戸 啓司
- 副委員長 春日 忠雄
- 委員 池田 尚弘
- 委員 佐藤 洋子
- 委員 中島 新一
- 委員 滝澤 洋子
- 委員 宮下 智彦